

Day by Day

平成27年度
第2号

名身連聴覚言語障害者情報文化センター 〒453-0053 名古屋市中村区中村町7丁目84番地の1

TEL (052)413-5885 / FAX (052)413-5853 URL <http://www.meishinren.or.jp/> E-mail chogen@meishinren.or.jp

聴言センター利用時間：月・木・金9：00～20：30 火・土・日9：00～16：30 休館日：毎週水曜日、年末年始、臨時休館

障害年金の認定基準の一部改正について

平成27年6月から、「聴覚障害」及び「音声又は言語機能の障害」の認定基準が一部改正された。改正のポイントは、①新規に障害年金を請求する聴覚障害者の一部の方について、^{たかくてき}他覚的（本人以外が客観的にみて分かる）聴力検査などが行われるようになることと、②^{しつごしょう}失語症の「聞いて理解することの障害」を障害年金の対象障害として^{めいじ}明示し、また、障害の状態を判断するための検査結果などを参考として追加するなどの見直し[?]を行うことである。今回は特に聴覚障害者に関わりのある①の要項について詳しくみていく。



以下の図は、聴覚障害者の年金の障害等級と障害の状態を示したものである。

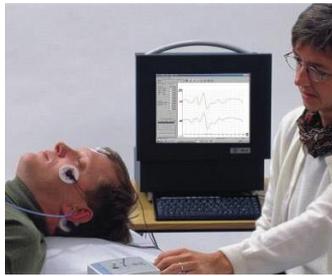
年金の等級	障害の状態	改正後
1級	両耳の聴力レベルが100デシベル以上のもの	新規に年金を申請する場合、ABR等の他覚的聴力検査が必要
2級	両耳の聴力レベルが90デシベル以上のもの 両耳の聴力レベルが80デシベル以上で、かつ、 ^{さいりょうごおんめいりょうど} 最良語音明瞭度が30%以下のもの	—
3級	両耳の平均聴力レベル値が70デシベル以上のもの 両耳の聴力レベルが50デシベル以上で、かつ、 最良語音明瞭度が50%以下のもの	—
障害手当金	^{いちじ} 一耳の聴力レベルが80デシベル以上のもの	—

聴覚障害者の障害年金は、1級、2級、3級、障害手当金の設定があり、これまでは、両耳の聴力レベル検査結果が100デシベル以上の方は1級、聴力レベルが90デシベル以上の方もしくは80デシベル以上でかつ^{さいりょうごおんめいりょうど}最良語音明瞭度（言葉を聞き取る能力検査の結果の中で一番良い数値）が30%以下の方は2級と認定されてきた。今回の改正によって、今まで障害年金を受給していない方が新たに年金の請求をするときに、1級（100デシベル以上）の申請をする場合は、これまでのオーディオメータでの検査に加え、^{ちようせいのうかん}聴性脳幹反

聴検査（ABR）などの他覚的聴力検査も必要になる。なお、年金の等級と障害等級は同じものではないため、ご注意ください。

※ 聴性脳幹反応検査（ABR）とは？

もともとは、乳幼児や高齢者など、音が聞こえたかどうかを返事できない人に行う



聴力検査（他覚的聴力検査）のこと。検査を受ける人がベッドに横になり、左右の耳たぶと頭部（頭頂部と前額部）の計4ヶ所に脳波形の電極を取り付ける。ヘッドホンから音が聞こえると、脳が反応して脳波に変化が生じるため、その波形をコンピューター処理して画面に表す。検査を受けている人が、「聞こえている」「聞こえていない」と答えなくても、どれくらいの音が聞こえているのかが分かる検査。

また、感音性難聴であることがわかったときに、障害の場所を明らかにするためにも行なわれる。

すでに障害年金を受給されている方については、特に手続き等は必要ないが、新たに年金受給を申請する際には注意が必要となる。不明な点があれば日本年金機構の年金事務所へお尋ねいただきたい。

日本年金機構の年金事務所の連絡先は、日本年金機構ホームページ（全国の相談・手続き窓口）で確認できる。

全国の窓口 日本年金機構

検索

<http://www.nenkin.go.jp/n/www/section/>

年金の基礎知識、全国の年金事務所の所在地と電話番号などがご覧いただける。

また、日本年金機構が、インターネットのYouTube（動画投稿サイト）に、手話と字幕のついた動画「知っておきたい年金の話」と「障害年金ガイド」を投稿している。インターネットが見られる方やスマートフォンをお持ちの方は一度のぞいてみては。

アドレスは https://www.youtube.com/channel/UCqzx_R1TqKRRSYbexH6BwIw

または「日本年金機構 動画チャンネル」で検索。

スマートフォンで
検索した画面→



←パソコンの画面



うなぎパイファクトリーとエアパークに行ってきました！

8月3日（月）に、社会講座「うなぎパイファクトリーとエアパーク見学」を開催した。浜松にあるエアパーク（航空自衛隊浜松広報館）では、シアターにて頭上いっばいに映し出される映像を見てパイロット気分を味わったり、たくさんの航空機やヘリコプターが実物展示されている格納庫などを見学した。昼食後、うなぎパイの工場見学では、うなぎパイが焼ける良い香りの中、生地が膨らみ、タレが塗られ、パイが焼きあがる工程を手話通訳者と要約筆記者の通訳を介し、工場職員の説明を受けた。また、シアターでは、映像にてパイの仕込み・焼き上げ・検品・箱詰めなど詳しい工程を見て学んだ。その他、刈谷ハイウェイオアシスにも立ち寄り、買い物などを楽しみ、帰路についた。

多くの見所があり、参加者からは、「もっと見学がしたい」「また来たい」との声も聞かれた。今後も、たくさんの方々に参加していただけるような、社会講座を開催したいと思う。



エアパークの様子



うなぎパイファクトリーの様子

次回の社会講座のバスツアーは、^{すぎはら ちうね}杉原千畝記念館へ！

今年12月に、^{からさわとしあき}唐沢寿明さん主演の話題の映画『杉原千畝』が公開されます。第二次世界大戦中にユダヤ人6,000人の命を救った元外交官杉原氏の記念館が岐阜にあります。戦時の過酷な状況下で勇敢な判断をくださった偉大な業績を辿りましょう。昼食後は、休憩と買物をかねて、道の駅“^{かに}可児ッテ”にておいしく過ごしませんか♪

- 日 時：平成27年12月1日（火） 9：00～16：30（予定）
- 行 先：杉原千畝記念館、道の駅可児ッテ
- 集 合：名身連福祉センター 9：00（時間厳守）※福祉バス使用
- 定 員：20名
- 持ち物：杉原千畝記念館入館料200円（当日お支払い下さい）、身体障害者手帳
- 参加費：1,496円（昼食代、保険料）※お申し込み時にお支払い下さい。

平成27年度名古屋市認定手話通訳者伝達式 でんたつしき

平成27年9月18日（金）名古屋市役所において、今年度の手話通訳認定試験合格者6名の伝達式が行われた。やや緊張した面持ちで「聴覚障害者と健聴者の橋渡しがしたい」「聴覚障害者に対する理解を広めたい」と力強い抱負が述べられた。今後も技術や知識の向上に励みつつ、聴覚障害者の権利を守る通訳者になっていただきたい。

右写真後列左から

- ・ 名和 真未（なわ まみ）
- ・ 中原 啓子（なかはら けいこ）
- ・ 黒田 佐和子（くろだ さわこ）
- ・ 木村 清美（きむら きよみ）
- ・ 大参 礼美（おおみ あやみ）
- ・ 海上 実幸（うながみ みゆき）

（敬称略）



名難聴共催 音声認識体験会 開催

平成27年9月21日（月・祝）に名身連福祉センターにて音声認識体験会が行われた。今回は非営利活動法人名古屋難聴者中途失聴者支援協会との共催で、冒頭に同協会代表理事の高木富生氏から、同協会の取り組みや体験会の趣旨などをご説明いただき、コミュニケーション支援アプリ『UDトーク』の開発者であるShamrock Records株式会社代表取締役青木秀仁氏、ノートテイクソフト『まあちゃん』の開発者である静岡福祉大学の森直之氏からも音声認識機能を使ってごあいさついただいた。スマートフォンを使ってリアルタイムで文字が画面に表示出されていく様に、参加された50名近い方々も目を見張るようだった。その後はさまざまな音声認識を使ったアプリのブースでは参加者が体験し、興味深そうにスタッフに質問していた。今後も聞こえない方々の生活の一助（わずかな助け）となる情報を発信していきたい。



音声認識を使いながら話す青木氏



『まあちゃん』を体験する参加者

第23回聴覚障害者文化活動フェスティバル

手話パフォーマンス

開催決定！平成28年2月13日（土）

マカローニ & TAKA's party サインまつもと & しの笛あんぼ

～ 出演者の紹介 ～



★ マカローニ ★

高木^{りか}里華と Tama によるユニット。タマの「マ」、タカの「カ」、ろう（ロー）が二人（ニ）でマカローニ。高木里華は2013年の24時間テレビでは、嵐の松本潤の手話指導や立川ろう学校の生徒たちのタップダンスの指導を行った。今年2月にドミニカ共和国にあるろう学校で手話ダンスを披露。今回は、聴者 YUKI がサポート役で参加します！



★ TAKA's party ★

高木里華が率いるチームの名前。歌とダンスが大好きなろう者と聴こえる人が、一緒になって魅力的な手話パフォーマンスを繰り広げる。「party」（パーティー）には「仲間」という意味もある。



★サインまつもと & しの^{ぶえ}笛あんぼ★

仙台発祥の「とっておきの音楽祭」で出会い、ユニットを組んで5年。

東日本大震災で被災された母校の子供達のためのチャリティーコンサートを開き、今でも被災地の仮設住宅などで慰問演奏を行っている。

しの^{ねいろ}笛のやさしい音色にのせて、手話と身体と心で表現するサインアートは、元気と優しさあふれる演奏を目指している。

※詳細、申込み方法等は10月下旬配布予定のチラシ、またはホームページをご覧ください。

◆◆◆問合せ先◆◆◆

名身連聴覚言語障害者情報文化センター

FAX：(052) 413-5853 / TEL：(052) 413-5885

〒453-0053 名古屋市中村区中村町 7-84-1

（名身連福祉センター内）※ 水曜休館

HP：<http://www.meishinren.or.jp/>

MAIL：chogen@meishinren.or.jp

主催／聴覚障害者文化活動フェスティバル実行委員会

構成団体：NPO名古屋難聴者・中途失聴者支援協会

名古屋市聴言障害者協会

名身連聴覚言語障害者情報文化センター

手話通訳・要約筆記のある行事案内

■ 第12回なごや手話フェスティバル ㊟㊟

- 日 時：11月29日(日) 13:00~15:30
- 内 容：特別公演 京都聾援隊 聾侍七人ショー
- 場 所：名古屋市北文化小劇場
北区志賀町4丁目60-31
- 入場料：前売2,000円・当日2,500円
- 問合せ：名古屋市聴言障害者協会
FAX：(052) 740-3633
MAIL：mechogen@gmail.com

平成27年度 後期社会講座のご案内

■ 渡邊シェフのケーキ教室 ㊟㊟

- 日 時：①10月18日(日) ②11月1日(日)
①②共に9:30~16:00
- 内 容：①フルーツデコレーションケーキ作り
②チョコレートケーキ作り
- 講 師：デフ パティシエ シェフ わたなべたかあき 渡邊孝明氏
- 場 所：ウィルあいち(東区)
- 事前申込要・定員各16名
- 参加費：①2,100円 ②2,300円
①②両日参加の場合、②参加費2,200円

■ 杉原千畝ちうね記念館見学バスツアー ㊟㊟

- 日 時：12月1日(火) 9:00~16:30(予定)
- 内容等詳細は3ページをご覧ください。

■ オリジナル年賀状を作ろう ㊟㊟

- 日 時：11月22日(日)・29日(日)
両日共に13:30~15:30
- 内 容：Word(ワード)を使って年賀状作り
※基本はご自身のパソコンを持参ください。
※聴言センターのパソコン使用可能。ただし3名まで
- 講 師：PCアシスト M&T主宰 しゅざい 岡 まや 麻弥氏
- 場 所：聴言センター ○ 参加費：無料
- 事前申込要・定員各10名(両日参加できる方優先)

■ 第6回 難聴学習セミナー ㊟㊟

- 日 時：12月20日(日) 13:00~16:30
- 内 容：聞こえに関する講演及び交流会(予定)
※詳細は10月下旬ごろチラシにて周知予定
- 場 所：聴言センター
- 事前申込不要・定員なし

◆◆◆ 休館のお知らせ ◆◆◆

平成27年11月3日(火・祝)

聴言センターの年末年始について

利用時間の変更

平成27年12月28日(月)
利用時間：9:00~16:30

休館日

★年末年始のため
平成27年12月29日(火)
~平成28年1月4日(月)
※1月5日(火)より通常通りです。

利用状況	6月	7月	8月
手話通訳者派遣件数	267件	264件	243件
// 人数	332人	315人	302人
要約筆記者派遣件数	29件	24件	30件
// 人数	91人	70人	79人
盲ろう通訳介助員派遣件数	119件	117件	117件
// 人数	126人	122人	120人
ビデオ・DVD貸出本数	16本	4本	5本
中継サービス利用件数	58件	45件	43件

編集後記

日中はまだ汗ばむ陽気ですが、朝夕は涼しい風も吹き、気持ちよく過ごせる季節になってきました。最近では東日本豪雨や阿蘇山の噴火など、自然災害による被害が相次ぎました。被災地では今も行方不明者の捜索や復興に向けての努力が続けられています。自然災害はいつ私たちの地域にも起こるかわかりません。日ごろから防災グッズや避難経路、家族との連絡方法などを確認して、被害を最小限に抑えられるように備えましょう。